



今月生まれのお友達をご紹介します

Happy Birthday



横山 貴洋ちゃん
(牧)

☆親の願い 元気いっぱい、たくましく「思いやりの心を忘れない子に育ってね。



神田まりあちゃん
(下巻松)

☆親の願い 元気いっぱいのまりあちゃん。心優しい女の子になってほしいな。

EM 技術が注目されています

マレーシア政府の環境省から7名の視察団が、6月7日、日本の環境浄化の取り組みを参考にするため、神石EM普及協会を訪れました。神龍湖でEM菌投入の様子を見学し、実際にEM団子を手作りしました。視察団代表のハジ・ハナビ・モハマド・ノアさんは、「EM技術を使った環境浄化と、コミュニティー（地域社会）での取り組みを参考にしたい」と話されました。環境浄化にEM技術が注目されています。



今年度からは、町内全ての堆肥センターにEMを提供することになりました。「自然農法を普及して、有機の里を作りたい」と、藤井さん。その思いは、輝いていきます。

「善玉の微生物が、一部の悪玉の微生物の活動を停止させ、他の大半の微生物に善玉の活動を促すよう働きかけます。これにより、化学肥料や農薬を使わない有機栽培が可能となるのです。野菜は安全で、味もとてもおいしくなります。野菜に付加価値をつけて売れるんです。また、環境浄化にも、とても効果があるんですよ」

転機が訪れたのは六年前。女性会の会員たちが、旧内海町（福山市）で、ヘドロに覆われていた入江が見事に浄化されているのを目の当たりにしてから。その後、平成十四年に結成した神石EM普及協会は、現在会員約一四〇名。神石地区では、家庭排水にEMを混ぜ、環境を改善する取り組みも続いています。結果、川には、カワナガが増え、それを餌とする魚も多く見られるようになったそうです。

神石高原町の一番星 No.03 み～つけた



田頭自治振興会の
藤井 仁士さん